

	<h2>練馬区成人の日のつどいを 日本大学芸術学部で開催</h2>
と き	1月8日（月・祝）
と ころ	日本大学芸術学部江古田キャンパス（練馬区旭丘2-42-1）
<p>区は、8日、日本大学芸術学部江古田キャンパスで「練馬区成人の日のつどい」を開催し、今年度の二十歳を迎えた方、約7,000人のうち、約3,400人が参加した。</p> <p>式典では、前川 耀男 練馬区長が参加者へ「青春の特権を行使して、迷って苦しんで、真剣に生きていれば必ず道は拓ける」と激励した。</p> <p>参加者代表の2名（櫻井 ひろ花さん、福島 ももこさん）は、二十歳のメッセージとして「いつか10代の自分に誉めてもらえるように、暗闇に火を灯す力と覚悟のある大人になりたい」、「私の苦しみや傷に寄り添ってくれた人がいるように、私もそんな大人になりたい」と、壇上で抱負を述べた。</p> <p>式典終了後、ヴァイオリニストの大谷 康子氏（練馬区文化振興協会理事長）によるお祝いの演奏会を実施し、参加者は生演奏を楽しんだ。また、二十歳の「成人の日のつどいスタッフ」が企画・運営した抽選会も行われ、区内団体等の協賛を得て盛大に行われた。</p> <p>会場では、フォトスポットや恩師からのメッセージコーナーなど、さまざまなコーナーで賑わいを見せていた。</p>	



▲二十歳のメッセージ

### 【参加者自ら作り上げる成人の日のつどい】

成人の日のつどいは、“自らが作り上げる成人の日のつどい”として、二十歳を迎える「つどいスタッフ」9人が、運営に参加。つどいスタッフは、昨年9月から毎月企画会議を重ね、参加者に配布する手提げ袋のデザインや式典終了後の抽選会の運営などに携わった。抽選会の景品には、二十歳の門出を祝して、区内団体（一般社団法人練馬産業連合会ほか6団体）等から「ワーナーブラザーズ スタジオツアー 東京 - メイキング・オブ・ハリウッド・ポッター」入場券やペア食事券などが提供され、当選者からは歓声が上がっていた。



▲会場の様子

### 【能登半島地震の募金を実施】

1月1日（月）に発生した令和6年能登半島地震からの復興を支援するため、会場でも義援金を募り、二十歳の参加者からも多くの寄付が寄せられた。